

令和7年度 第1回

八潮市地域包括支援センター運営協議会資料

目 次

議事

(1) 令和6年度事業報告について	
①総合相談支援事業	P. 1
ア. ネットワーク構築	
イ. 総合相談事業	
②権利擁護事業	P. 4
ア. 成年後見制度等相談件数の推移	
イ. 高齢者虐待対応の推移	
③包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	P. 5
④指定介護予防支援	P. 6
⑤介護予防事業業務委託の状況	P. 8
ア. 介護予防に関する普及啓発事業	
イ. 介護予防教室	
ウ. フレイルチェック事業	
⑥オレンジカフェ(認知症カフェ)実施状況	P. 16
⑦家族介護教室	P. 17
⑧介護サービス事業者研修会	
⑨地域包括支援センター運営業務に関する自己評価	P. 18
(2) 令和7年度事業計画(案)について	P. 20
(3) 令和6年度収支決算報告及び令和7年度収支予算(案)について	P. 25
(4) 指定介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント事業一部委託 状況について	P. 33

参考資料

1. 地域包括支援センター職員一覧	P. 35
2. 令和6年度各種会議等実施状況	
(1) 地域ケア会議	P. 36
(2) 在宅医療・介護連携推進会議	P. 41
(3) 認知症初期集中支援チーム	
(4) 認知症地域支援推進員	P. 42
(5) 認知症サポーター養成講座	P. 43
(6) 協議体	P. 44
3. 日常生活圏域人口、高齢化率	P. 46

議 事

(1) 令和6年度事業報告について

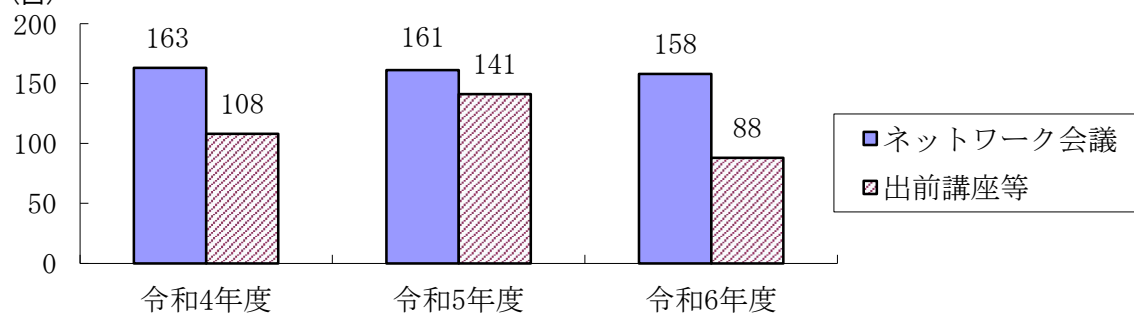
① 総合相談支援事業

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活ができるよう様々な相談に応じました。

適切な機関・制度・サービスにつなぎ、継続的な相談支援を行い、その実施にあたって必要となるネットワーク会議への出席や出前講座等を実施しました。

ア. ネットワーク構築

(回) ○ネットワーク会議、出前講座等の推移



○各地域包括支援センターの活動状況 (回)

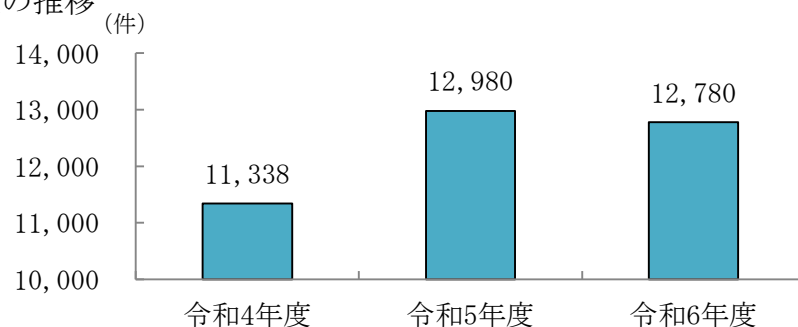
	市が主催する 会議参加回数	ネットワーク 会議開催回数	出前講座等 実施回数
東 部	24	46	18
西 部	23	36	24
南 部	23	43	22
北 部	26	36	24
合 計	96	161	88

○ネットワーク構築の内容

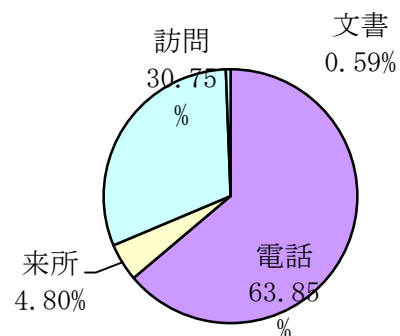
市が主催する会議	・地域包括支援センター管理者会議 ・地域包括支援センター運営協議会 ・介護保険に関する事業者等説明会 ・地域ケア推進会議 ・在宅医療・介護連携推進会議 ・認知症初期集中検討委員会 ・第1層協議体 ・フレイル連絡会	等
ネットワーク会議	・やしお苑 在宅連携会議 ・認知症地域支援推進員連絡会 ・生活支援コーディネーター連絡会 ・第2層協議体 ・市民向けフォーラム ・八潮市地域福祉計画推進会議	等
出前講座等	・認知症サポーター養成講座 ・フレイルチェック測定会 ・介護予防普及啓発（老人会等） ・介護予防教室	等

イ. 総合相談事業

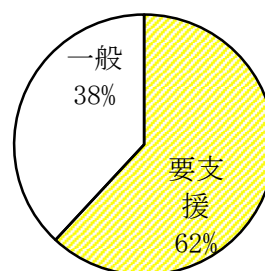
○総合相談の推移



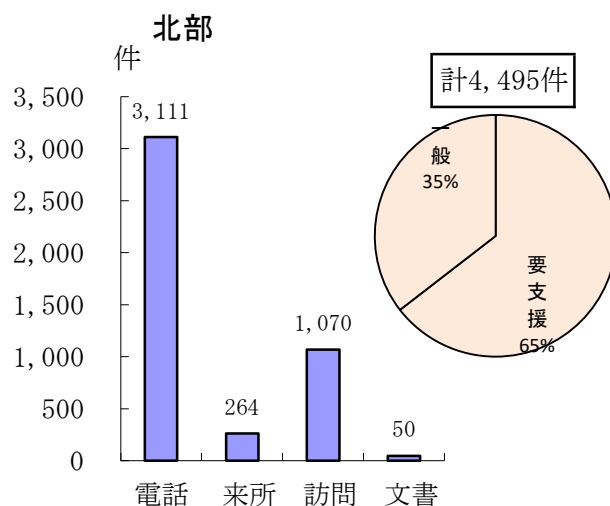
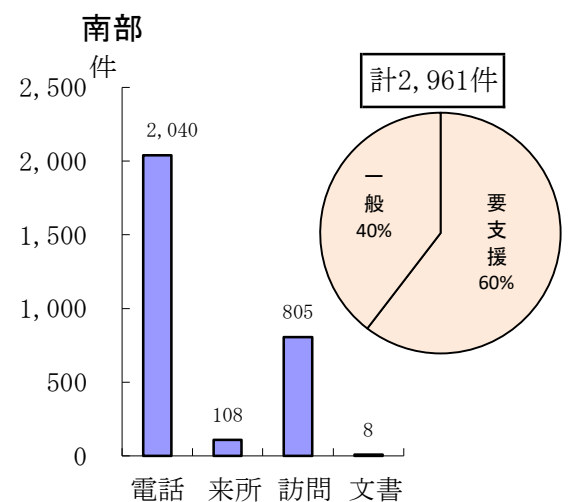
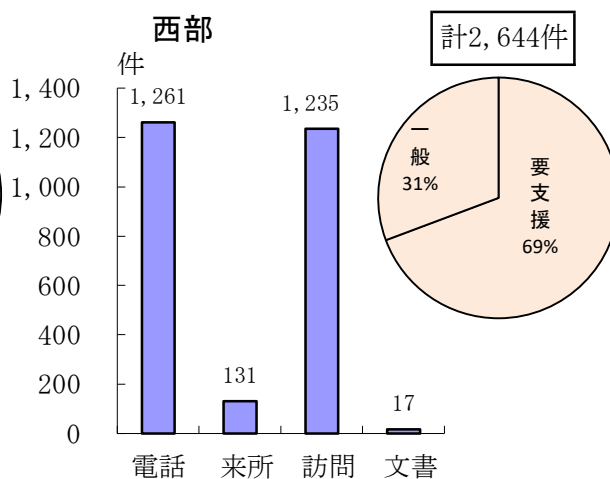
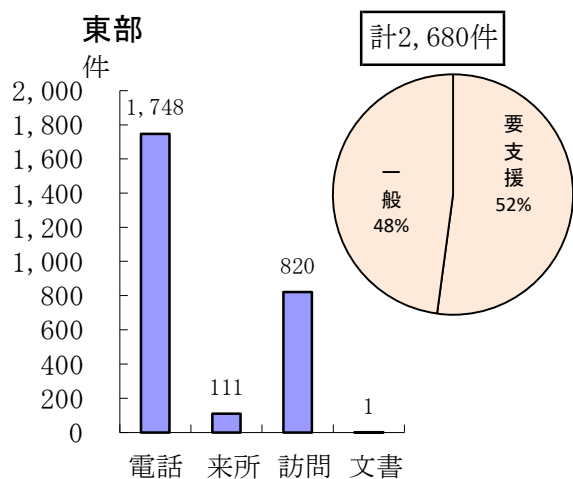
○相談方法の内訳



○一般高齢者の相談と要支援者の相談割合

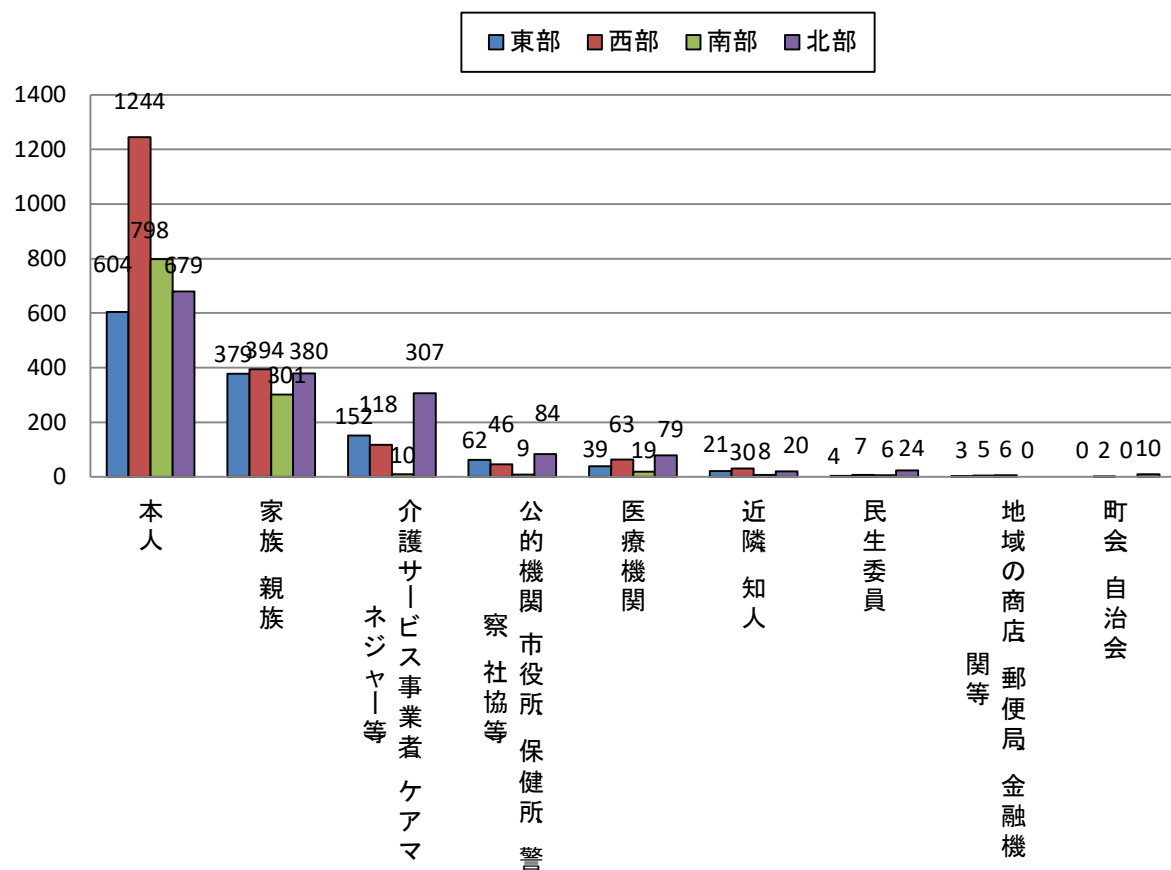


○各地域包括支援センターの総合相談対応件数

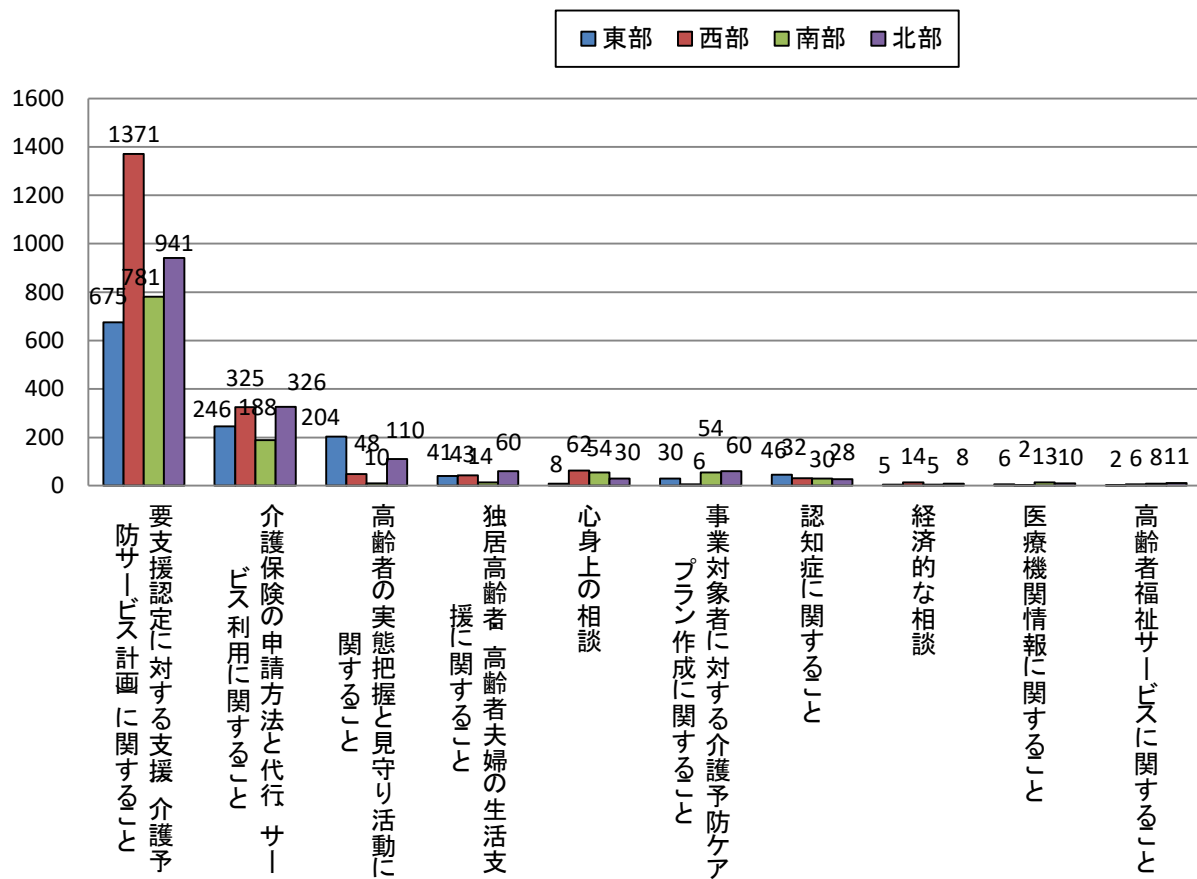


○相談者の内訳、主な相談内容（令和6年4月～令和7年3月）

<相談者の内訳>



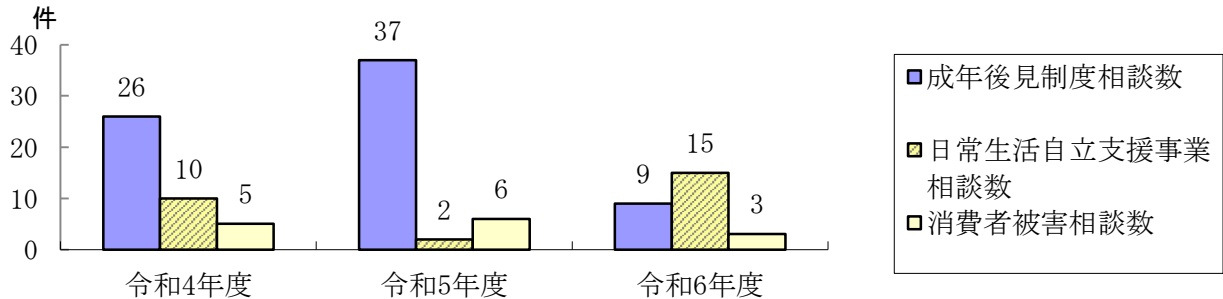
<主な相談内容>



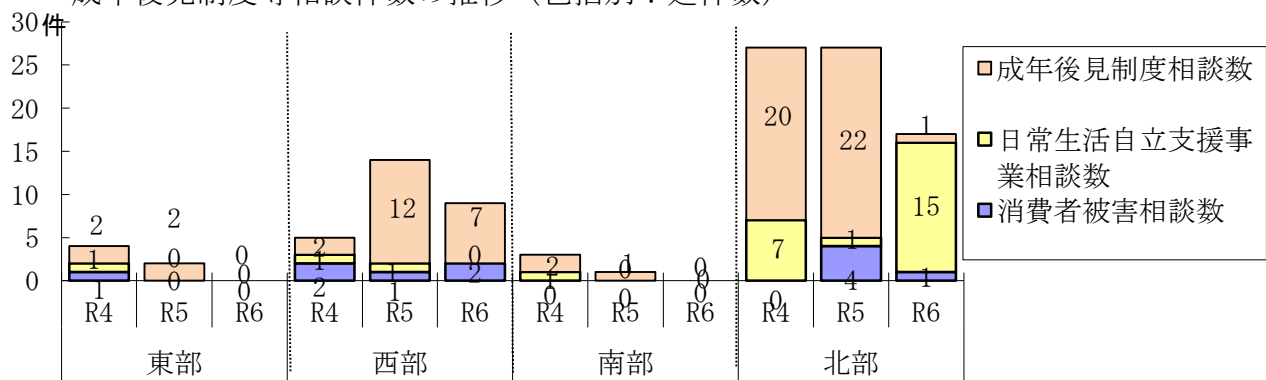
② 権利擁護事業

成年後見制度の活用促進、高齢者虐待の早期発見、消費者被害の防止など高齢者が安心して尊厳ある生活を維持することができるよう、専門的・継続的な視点から支援しました。

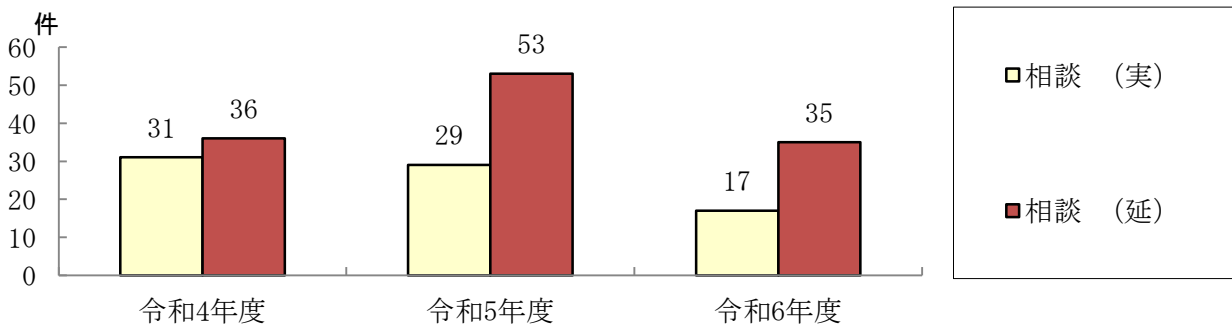
ア. 成年後見制度等相談件数の推移（全体：延件数）



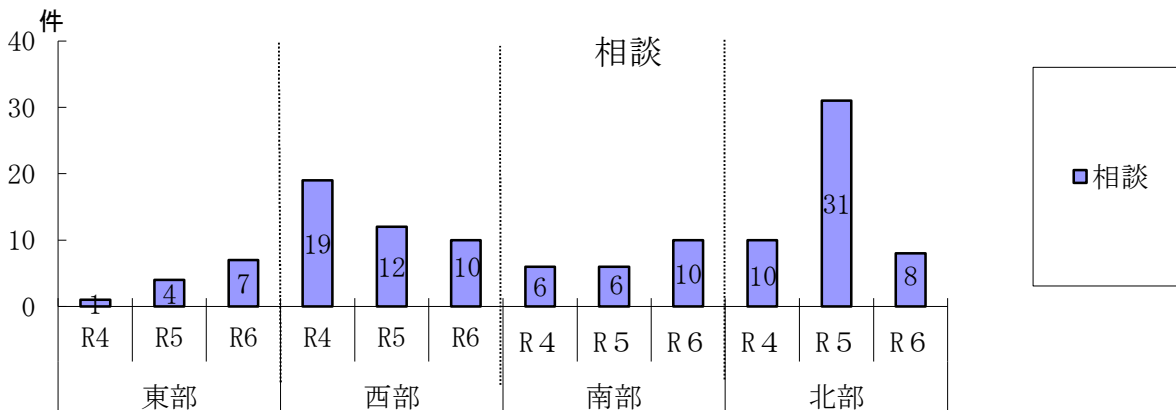
成年後見制度等相談件数の推移（包括別：延件数）



イ. 高齢者虐待対応の推移（全体：実、延件数）



高齢者虐待対応の推移（包括別：延件数）



③ 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

医療機関を含めた関係機関との連携・協力体制の構築、地域の介護支援専門員の後方支援等を行いました。

○各地域包括支援センターの活動状況 (件)

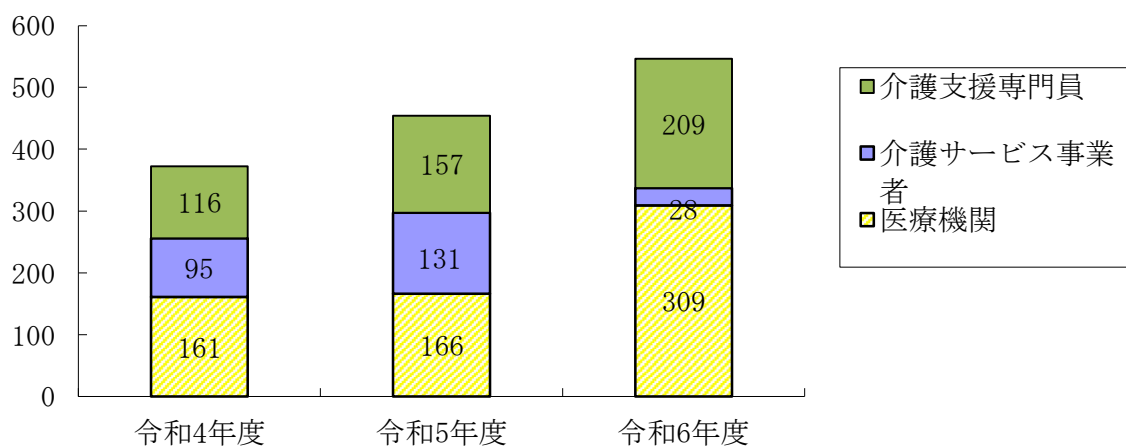
	ケア体制の構築						
	介護支援専門員会議	地域ケア会議					
		地域ケア推進会議	自立支援型地域ケア会議	地域ケア個別会議	専門職種別会議		
					主任介護支援専門員会議	社会福祉士会議	看護職会議
東 部	2	11	12	1	11	11	11
西 部	6	11	12	0	11	11	11
南 部	3	11	12	1	11	11	11
北 部	4	11	12	0	11	11	11
合 計	15	44	48	2	44	44	44

(件)

	日常相談業務		
	介護支援専門員からの相談件数	介護サービス事業者からの相談件数	医療機関からの相談件数
東 部	23	3	174
西 部	51	4	44
南 部	30	9	62
北 部	105	12	29
合 計	209	28	309

○日常相談業務の推移

(件)

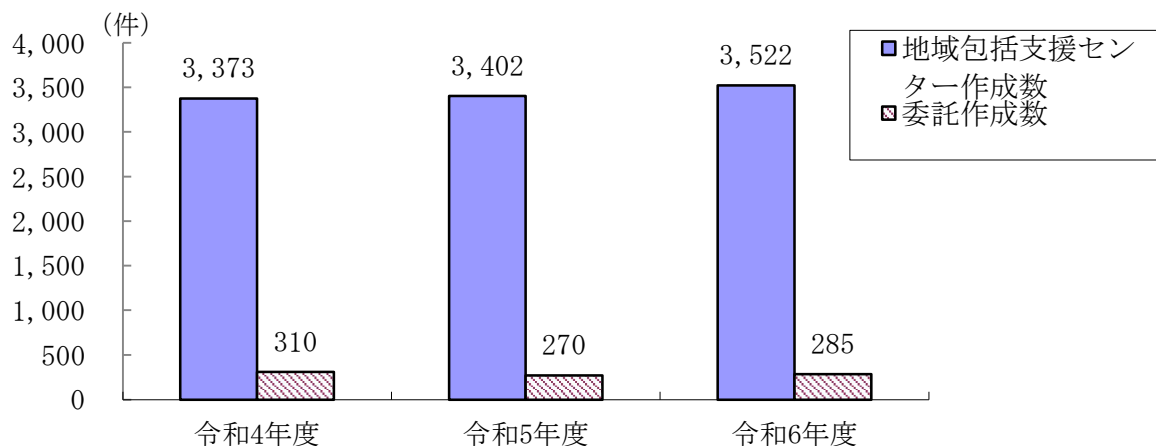


④ 指定介護予防支援

介護保険における予防給付の対象となる要支援者や、介護予防・生活支援サービス事業の対象となる要支援者、事業対象者の介護予防サービス計画等を作成するとともに、適切なサービス等の提供が確保されるよう、関係機関との連絡調整を行いました。

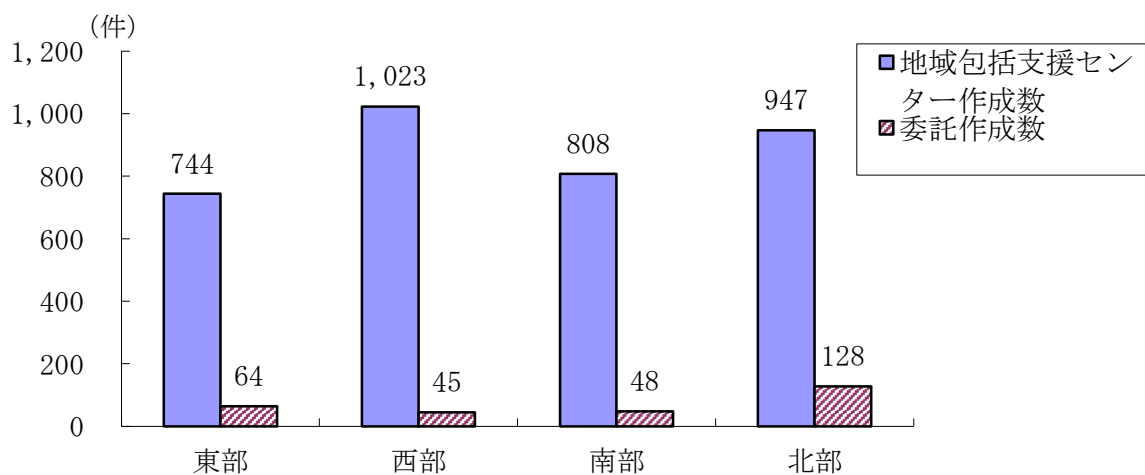
○介護予防サービス計画作成数

※月々の累計



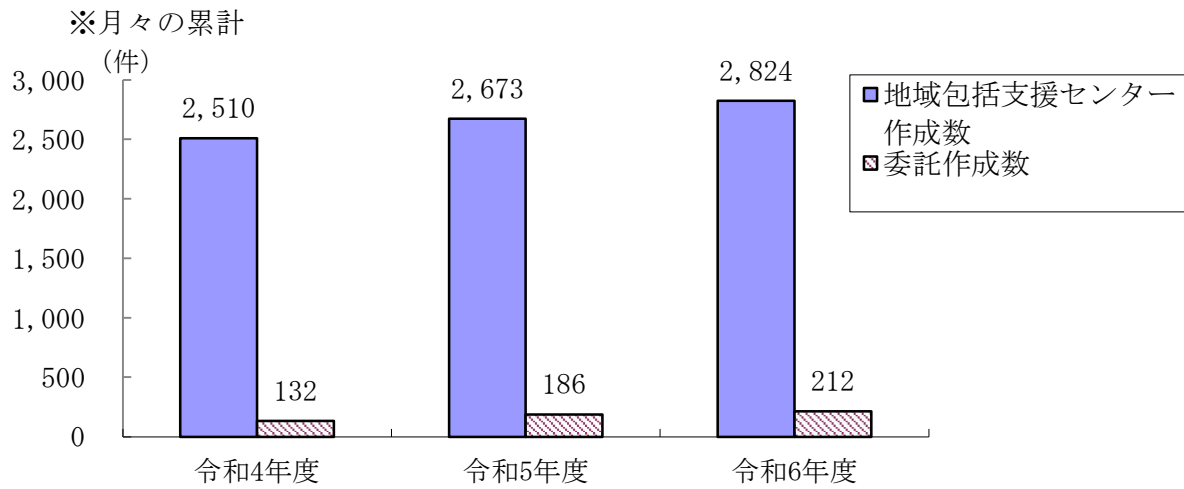
○包括別介護予防サービス計画作成数

※月々の累計

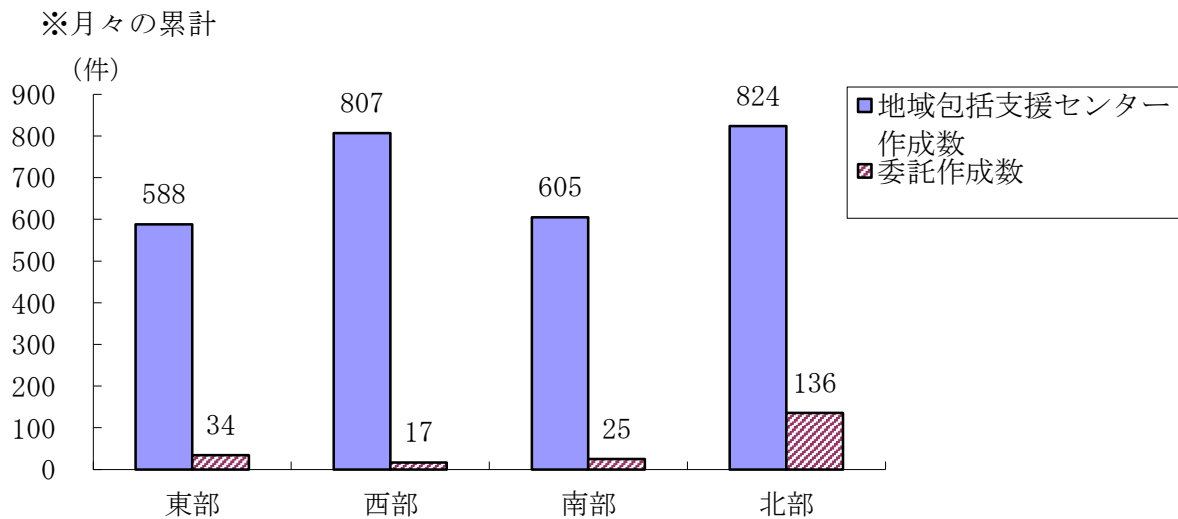


介護予防・生活支援サービス事業の対象者については、介護予防ケアマネジメントケアプランを作成しています。

○介護予防ケアマネジメントケアプラン作成数



○包括別介護予防ケアマネジメントケアプラン作成数



⑤ 介護予防事業業務委託の状況

ア. 介護予防に関する普及啓発事業

地域の公民館等において、高齢者を対象に介護予防に関する知識の普及・啓発をするため、ミニ講話や相談会の開催等の事業を適宜実施しました。

		東部	西部	南部	北部	合計
老人福祉センター	回数	5回	5回	7回	3回	20回
	人数	82人	50人	92人	27人	251人
いこい体操	回数	3回	8回	7回	11回	29回
	人数	31人	76人	64人	101人	272人
ふれあいサロン	回数	0回	0回	0回	0回	0回
	人数	0人	0人	0人	0人	0人
共通	回数	2回	2回	2回	2回	2回
	人数	51人	51人	51人	51人	51人
その他	回数	0回	0回	0回	0回	0回
	人数	0人	0人	0人	0人	0人
合計	回数	10回	15回	16回	16回	57回
	人数	164人	177人	207人	179人	727人

※「共通」は、複数の地域包括支援センターが実施するもの。

○包括別普及啓発事業実績

東部地域包括支援センター やしお苑

	日程	区分	対象	内容	人数
1	4月19日	老人福祉センター	上二丁目・下木曽根老人会	介護予防、各種検診等案内	21
2	4月22日	老人福祉センター	上木曽根老人会	介護予防、各種検診等案内	13
3	4月24日	老人福祉センター	南川崎・伊勢野老人会	介護予防、各種検診等案内	21
4	5月2日	老人福祉センター	新田・若柳老人会	介護予防、各種検診等案内	3
5	5月8日	老人福祉センター	大原老人会	介護予防、各種検診等案内	24
6	7月3日	いこい体操	上二丁目町会	介護予防、各種検診等案内	9
7	7月4日	いこい体操	下木曽根町会	介護予防、各種検診等案内	10
8	11月1日	共通	いこい体操交流会（八潮市役所・多目的室）	地域包括支援センターの紹介	25
9	11月11日	いこい体操	新田町会	介護予防、各種検診等案内	12
10	11月22日	共通	いこい体操交流会（八潮市役所・多目的室）	地域包括支援センターの紹介	26
合計					164

西部地域包括支援センター ケアセンター八潮

	日程	区分	対象	内容	人数
1	4月18日	老人福祉センター	小作田・松之木老人クラブ	介護予防、各種検診等案内	8
2	5月1日	老人福祉センター	上馬場・柳之宮老人会	介護予防、各種検診等案内	14
3	5月7日	老人福祉センター	中馬場老人会	介護予防、各種検診等案内	13
4	5月10日	老人福祉センター	西袋老人会	介護予防、各種検診等案内	5
5	5月12日	老人福祉センター	南後谷老人会	介護予防、各種検診等案内	10
6	7月2日	老人福祉センター	八幡公民館	介護予防、各種検診等案内	7
7	7月3日	いこい体操	中馬場町会	介護予防手帳の配布、介護予防等案内	12
8	7月9日	いこい体操	西袋町会	介護予防手帳の配布、介護予防等案内	15
9	7月17日	いこい体操	高橋道場	介護予防手帳の配布、介護予防等案内	10
10	7月25日	いこい体操	南後谷町会	介護予防手帳の配布、介護予防等案内	10
11	8月6日	いこい体操	グリーンパーク第3八潮	介護予防手帳の配布、介護予防等案内	5
12	8月21日	いこい体操	柳之宮町会	介護予防手帳の配布、介護予防等案内	7
13	8月27日	いこい体操	八幡公民館	介護予防手帳の配布、介護予防等案内	10
14	11月1日	共通	いこい体操交流会（八潮市役所・多目的室）	地域包括支援センターの紹介	25
15	11月22日	共通	いこい体操交流会（八潮市役所・多目的室）	地域包括支援センターの紹介	26
合計					177

南部地域包括支援センター 埼玉回生病院

	日程	区分	対象	内容	人数
1	4月23日	老人福祉センター	上大瀬老人会	介護予防、各種検診等案内	14
2	4月25日	老人福祉センター	西古新田老人会	介護予防、各種検診等案内	11
3	4月26日	老人福祉センター	京成南老人会	介護予防、各種検診等案内	12
4	4月30日	老人福祉センター	東古新田・下大瀬老人会	介護予防、各種検診等案内	21
5	5月9日	老人福祉センター	大曾根中・西老人会	介護予防、各種検診等案内	10
6	5月14日	老人福祉センター	浮塚老人会	介護予防、各種検診等案内	11
7	5月15日	老人福祉センター	垢老人会	介護予防、各種検診等案内	13
8	7月3日	いこい体操	大曾根中町会	介護予防、各種検診等案内	11
9	7月8日	いこい体操	上大瀬町会	介護予防、各種検診等案内	4
10	7月23日	いこい体操	大曾根西町会	介護予防手帳配布、教室等案内	14
11	8月7日	いこい体操	垢町会	介護予防、各種検診等案内	7
12	8月21日	いこい体操	下大瀬町会	介護予防手帳配布、教室等案内	12
13	9月13日	いこい体操	京成南町会	介護予防、各種検診等案内	7
14	9月26日	いこい体操	浮塚町会	介護予防手帳配布、教室等案内	9
15	11月1日	共通	いこい体操交流会（八潮市役所・多目的室）	地域包括支援センターの紹介	25
16	9月26日	共通	いこい体操交流会（八潮市役所・多目的室）	地域包括支援センターの紹介	26
合計					207

北部地域包括支援センター やしお寿苑

	日程	区分	対象	内容	人数
1	4月22日	老人福祉センター	幸之宮町会	介護予防、各種検診等案内	8
2	4月24日	老人福祉センター	鶴一町会、沖通り町会	介護予防、各種検診等案内	9
3	4月25日	老人福祉センター	宮田町会	介護予防、各種検診等案内	10
4	7月2日	いこい体操	宮田会館	介護予防、各種検診等案内	12
5	7月4日	いこい体操	伊草町会	介護予防手帳配布、教室等案内	10
6	7月8日	いこい体操	生涯楽習館	介護予防手帳配布、教室等案内	5
7	7月9日	いこい体操	沖通り町会	介護予防手帳配布、教室等案内	12
8	7月10日	いこい体操	和耕町会	介護予防手帳配布、教室等案内	8
9	7月22日	いこい体操	伊草団地町会	介護予防手帳配布、教室等案内	6
10	7月25日	いこい体操	伊草町会	介護予防手帳配布、教室等案内	16
11	7月25日	いこい体操	たんぽぽカフェ	介護予防手帳配布、教室等案内	11
12	9月6日	いこい体操	八潮団地	介護予防手帳配布、教室等案内	8
13	9月9日	いこい体操	松之木町会	介護予防手帳配布、教室等案内	6
14	9月27日	いこい体操	高木町会	介護予防手帳配布、教室等案内	7
15	11月1日	共通	いこい体操交流会（八潮市役所・多目的室）	地域包括支援センターの紹介	25
16	11月22日	共通	いこい体操交流会（八潮市役所・多目的室）	地域包括支援センターの紹介	26
合計					179

イ. 介護予防教室

健康教育等の取り組みを通じて、介護予防に関する知識の普及・啓発を行いました。地域において介護予防に資する自発的な活動が広く実施されるきっかけづくりとなり、地域住民に向けた取り組みが実施されるような支援を行うものです。

東部地域包括支援センター やしお苑

	日程	内容	会場	参加人数 (人)
1	9月4日	・管理栄養士による「シニア世代からの食生活」講義、・口腔体操、早口言葉 ・フレイルチェック測定会のお知らせ	ゆまにて	13
2	11月18日	・認知症について ・地域包括支援センターの紹介	寿楽荘	11
3	11月21日	・認知症について ・地域包括支援センターの紹介	ゆまにて	12
合計				36

西部地域包括支援センター ケアセンター八潮

	日程	内容	会場	参加人数 (人)
1	10月6日	・認知症について・症状について、予防について、認知症の方との接し方について ・相談窓口について	柳之宮公民館	31
2	11月18日	・ケアセンター八潮 栄養課 富樫様より フレイル予防の食事について ・「フレイルを予防しよう」リーフレットを活用して理解を深める。	やしお生涯学習館	4
3	12月16日	・さくらほりほりの干支貼り絵キットを使用し、作品づくりを行うことによる認知症予防	やしお生涯学習館	6
4	1月20日	・ケアセンターリハビリ科職員によるフレイル予防の講義、自宅で行えるストレッチと運動の実践	ケアセンター八潮 介護教室	5
合計				46

南部地域包括支援センター 埼玉回生病院

	日程	内容	会場	参加人数 (人)
1	7月4日	・オリーブマッサージ治療院進藤氏による 自宅でも行えるような腰痛、膝痛の予防、 姿勢改善につながる運動	アネックス	15
2	12月4日	・お口の健康について ・楽しく運動し、転倒予防、認知症予防	下大瀬公民館	14
3	1月25日	・フレイルの予防改善について ・低栄養予防や、口腔機能維持について ・身体と脳を同時に動かし活性化、合唱	古新田公民館	17
合計				46

北部地域包括支援センター やしお寿苑

	日程	内容	会場	参加人数 (人)
1	6月27日	・包括支援センターの案内 ・詐欺被害、交通安全の啓発 ・認知症について、体を動かして体力アップと体操のゲーム	伊草町会公民館	13
2	7月4日	・包括支援センターの案内 ・詐欺被害、交通安全、熱中症予防の啓発 ・身近なものの塩分測定、それに基づいた栄養 バランスの解説	八潮団地	18
3	9月11日	・包括支援センターについての案内 ・介護保険の仕組み ・一般介護予防教室、健康診査、認知症検診、 フレイルチェック測定会について	新町楽集館	22
4	2月20日	・包括支援センターについての案内 ・交通安全、詐欺被害の啓発、八潮中央総合病 院理学療法士による「筋力強化がなぜ必要か」 講義	伊草団地集会所	18
合計				71
各地域包括支援センター合計				199

ウ. フレイルチェック事業

高齢者を対象に、フレイルの兆候を早期に発見する「フレイルチェック測定会」
「フレイルチェック測定会 リピーターの日」にサブトレーナーとして参加し、測定支援や介護予防に関する講話等を行いました。

また、地域のフレイル予防応援ボランティア（フレイルサポーター）養成講座においてもサブトレーナーとして講座の運営を支援するとともに、包括職員のサブトレーナー養成の場として参加しています。

○フレイルチェック測定会

	日程	担当包括	協力包括	会場	参加人数 (人)
1	4月24日	南部包括	—	八潮メセナ・アネックス	11
2	5月28日	北部包括	—	八條公民館	6
3	6月25日	東部包括	—	ゆまにて	18
4	7月23日	西部包括	—	八潮市役所 多目的室	12
5	8月27日	南部包括	—	八潮メセナ・アネックス	5
6	9月12日	北部包括	—	八條公民館	5
7	10月22日	東部包括	—	ゆまにて	6
8	11月26日	西部包括	—	資料館	9
9	12月24日	南部包括	—	八潮メセナ・アネックス	10
10	1月28日	北部包括	—	八條公民館	8
11	2月25日	東部包括	—	ゆまにて	15
12	3月25日	西部包括	—	りらーと八幡	13
合計					118

○フレイルチェック測定会 リピーターの日

	日程	担当包括	協力包括	会場	参加人数 (人)
1	6月11日	西部包括	—	八潮メセナ・アネックス	13
2	11月12日	南部包括	—	八潮メセナ・アネックス	7

○フレイルサポーター養成講座

日程	協力包括	会場	参加人数 (人)
10月3日	東部包括、西部包括、南部包括、北部包括	八潮メセナ	3

※参加人数には、サブトレーナー養成として参加した包括4名を含む

⑥ オレンジカフェ（認知症カフェ）実施状況

市内４か所の地域包括支援センターにおいて、認知症の方や家族、地域住民、専門職等が参加することができる集う場を提供することにより、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを支援するために、オレンジカフェ（認知症カフェ）を月１回年４８を開催しました。

参 加 者	東部	西部	南部	北部	合計
当事者	37人	29人	19人	18人	103人
介護家族	32人	29人	22人	7人	90人
専門職 (介護支援専門員、サービス提供事業者等)	14人	49人	41人	1人	105人
地域住民	246人	298人	180人	152人	876人
運営ボランティア	43人	32人	11人	72人	158人
その他	17人	0人	4人	0人	21人
合 計	389人	437人	277人	250人	1,353人

⑦ 家族介護教室

介護離職防止に向けた取組みとして、今後家族が介護状態になったらと不安を抱えながら仕事を続けている方などを対象に、家族介護教室を行いました。

なお、北部包括が実施予定だった第4回は、陥没事故の影響を鑑み中止となりました。

＜内容＞ 介護の仕方、介護をする際のポイント、高齢者疑似体験、サービスの活用方法

	日程	内容	会場	参加人数 (人)
1	8月31日	認知症に関する介護 認知症の方への対応方法、介護と仕事の両立支援制度について	市役所 多目的室	17
2	10月19日	在宅で困ったときの介護技術 介護休業制度について 介護保険制度について	やしお生涯学習館 多目的ホール	16
3	12月14日	認知症に関する介護 認知症に関する介護 認知症の方への対応方法、介護と仕事の両立支援制度について	市役所 多目的室	14
合計				47

⑧ 介護サービス事業者研修会

地域包括支援センターが主催し、介護サービス事業者向けに、研修会を行いました。

	日程	内容	会場	参加人数 (人)
1	6月9日	八潮市在勤の介護支援専門員による事例 検討会	八潮メセナ	30
合計				30

⑨ 地域包括支援センター運營業務に関する自己評価

	東部地域包括支援センター	西部地域包括支援センター
活動目標	本年度より『第9期八潮市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画』が開始となる。計画に則り、東部圏域における地域包括ケアシステムの構築を目指して取り組んでいく。また、介護保険制度改正の年でもあり、改正内容の理解を深めて運用できるよう努める。 昨年度に引き続き、介護予防に関する取り組みの強化を図る。介護予防教室やフレイルチェック事業等の参加者を増やし、住民の介護予防に関する意識を高めていけるよう普及啓発を行う。 また、生活支援体制整備事業や認知症施策における住民同士の支え合い、住民が主体となる活動の支援を行い、事業が発展、拡大していけるよう地域住民と交流、地域づくりに積極的に参加していく。 認知症に関する普及啓発や早期発見・治療につながる支援、適切な相談支援ができるよう、関係機関と連携、協力して取り組んでいく。	・第2層協議体の活動を地域に知ってもらい、つながりを広げられるような活動を支援していく。 ・地域活動に積極的に参加し、より一層の地域との協力、連携体制を築いていく。 ・ケアマネジャーが不足し困っている高齢者が数多くいる現状を鑑み、ケアマネジャーが相談しやすい環境、体制を作りチームで支えていけるように支援を行っていく。
目標に対する評価	①介護保険改正について、職員間、事業所間で情報共有や連携を持ち、混乱することなく適正な運用を行うことが出来た。 ②介護予防に関する取り組みについて、介護予防教室やフレイル測定会への参加を促すための普及啓発を行ってきたが、リピーターの参加が目立ち、今後も多くの住民が参加して頂けるような、啓発の工夫や地道な活動が必要になってくると感じた。 ③生活支援体制整備事業について『買い物バス』や『はなももカフェ』の運営を通じて地域の情報を収集したり、住民の「こうしたい。」を形に出来るよう、住民の皆様とともに活動を行った。少しずつ改善しつつ、住民組織として成長していると感じるが、マンパワー不足が課題となっている。 ④認知症に関する取り組みとして、地域に向けて、予防や共生についての啓発を介護予防教室で行ったり、個別相談について医療と介護の両面からアプローチできるように医療機関と連携をして支援体制を整える等、ケースに応じて迅速に対応することを心がけた。	・花壇活動やサロンの立ち上げ支援を行いメンバー・地域住民・1層のSCと共に活動することができた。今後、さらにあらたな課題等に対しつながりを広げていきたい。 ・地域と協力したり、連携はできたと思われるが新たなつながりが広がったというよりは、今までつながりができていたところとの連携にとどまっているという印象である。地域活動に関しても、今までのつながりから広がった印象はない。包括支援センター・SCそれぞれの立場で積極的に地域に関わっていく必要性を感じている。 ・一時期のケアマネ不足は改善傾向にあると感じているが、困難事例を特定事業所に依頼出来ない状況は変わらず、一人ケアマネの事業所をお願いしている現状がある。包括と一緒に動いてケアマネの負担を軽減できるよう配慮している。また、総合事業を提供する事業所（デイサービス・訪問介護）が不足しており、アセスメントしても必要なサービスをケアプランに組み込めない状況がある。

	南部地域包括支援センター	北部地域包括支援センター
活動目標	・介護保険を支える様々な現状、個人の介護予防の必要性を地域の方に広める。 ・第2層協議体の定期的な話し合いや活動が続け、協議体メンバーが積極的に活動できるようにしていく。フォーラムでは支えあいの必要性を多くの方に周知できるように、第1層協議体と連携をとり開催に向け活動する。 ・若い世代の方にも、認知症の早期受診、治療の重要性を啓発していく。	・地域の相談窓口として、個々のニーズに加え、地域課題の把握を意識し地域関係者、多職種、他機関と連携しながら、包括職員で対応可能な支援内容を見極めて対応していく。 ・認知症関連の相談は、認知症地域支援推進員活動も踏まえ、当事者の権利擁護、家族の思いも意識しながら、早期対応や地域での啓発、具体的支援について働きかけも強化する。 ・介護予防、フレイル予防の取り組みや啓発は継続し、健康意識の高まりを継続させていく。 ・生活支援体制整備事業では、孤立化予防の取り組みを形にし、フォーラム開催により効果的に生活の周知や啓発を行う。
目標に対する評価	・老人会等での啓発や介護予防教室などを通して必要性を広めた。また個別の対応でも、介護予防のサービス利用などを提案した。 ・フォーラムの開催に向け第1層のコーディネーターと打合せを行い、フォーラムを開催した。第2層協議体の活動や支えあいについて、ある程度関心のある方に対して周知をしたが、理解度はまだ高くなく、今後も周知啓発を実施していく。 - 第2層協議体の活動として、集いの場を定期開催する中で、提案を実際に実現することで、協議体メンバーのやりがいにつながることができたと感じる。 ・認知症の早期発見、治療の必要性については、様々な場面で広めていったが、若い世代へ周知の機会はまだ多くなく、今後の課題の一つといえる。	・個別のケースワークを通して、地域特性や課題を意識し業務にあたることができ、チームで検討することで対応能力は向上している。 ・認知症関連の相談は、介護保険関係や権利擁護関連の相談に派生し、支援継続のケースが多いが、その際も地域で暮らし続けられるよう意識して、働きかけを行っている。 ・介護予防全般の啓発、働きかけは、意識的に普段の活動場面でも行い、今後も効果的に継続していく必要性を感じている。 ・フォーラム開催により、地域力の重要性や潜在化している部分の再確認ができた。今後はそれをどのように活かし、形にしていけるか、生活支援体制整備事業の取り組みの中で引き続き検討を重ねていくことになる。

(2) 令和7年度事業計画(案)について

地域包括支援センターが随時行う事業

- ①総合相談支援事業
- ②権利擁護事業
- ③包括的・継続的ケアマネジメント支援事業
- ④指定介護予防支援
- ⑤介護予防事業業務委託
- ⑥介護サービス事業者研修会
- ⑦各種会議

地域ケア会議、高齢者支援ネットワーク協議会、地域包括支援センター運営協議会
介護サービス事業者連絡会、グループホーム運営推進会議等

- ⑧各種研修会の開催支援・参加
- ⑨認知症サポーター養成講座開催

1. 地域特性

農業地域、工業地域（自営業）、八潮駅ができたことによるマンション地域（新しい住民）、住宅街（ベッドタウン）と混在型の地域になっている。工場地域は1階が工場で2階が住まいという作りが多い。マンションは若い住民が多く居住しており自治会活動はほとんどないため、民生委員や実態把握のための介入が困難。各地域ごとに生活状況や住民意識が異なっているため、地域特性に合わせた活動が求められる。

2. 活動目標

1, 介護予防への取り組み

高齢者が健康で生き生きと暮らせる地域づくりを目指し、介護予防に関する取組みを強化していく。フレイルチェック事業、介護予防教室等への参加者が増え、介護予防の意識が高まるような普及啓発を実施していく。

2, 支え合いの地域づくりへの取り組み

生活支援体制整備事業や認知症施策における住民同士の支え合い等、住民が主体となる活動の支えとなり、また拡大につながるよう地域住民との交流、地域づくりに積極的に参加していく。

3, 認知症への取り組み

認知症に関する普及啓発や、早期発見と適切な相談支援を行うことが出来るよう、医療機関等、関係機関と連携・協力を取り組んでいく。また、介護者が独りで抱え込む事がないよう、介護者支援の視点を持ち、支援を実施していく。

3. 事業計画

月	内 容
4 月	オレンジカフェ、介護予防普及啓発講話
5 月	オレンジカフェ、介護予防普及啓発講話（老人センター）
6 月	オレンジカフェ、介護予防普及啓発講話（いこい体操）、フレイルチェック測定会
7 月	オレンジカフェ
8 月	オレンジカフェ
9 月	オレンジカフェ、認知症普及啓発活動、介護予防教室
10 月	オレンジカフェ、フレイルチェック測定会、介護予防教室、地域との親睦会
11 月	オレンジカフェ、フレイルチェック測定会リピーターの日
12 月	オレンジカフェ
1 月	オレンジカフェ
2 月	オレンジカフェ、フレイルチェック測定会、家族介護教室
3 月	オレンジカフェ

1. 地域特性

圏域には介護保険事業所が多く、事業所からの相談が多い。
 土地区画整理地区が多く、生まれも育ちも八潮という方より、結婚等で八潮に移り住まわれた方が多いようである。西袋・南後谷地域は中小の工場が多い。
 高齢化率は八潮市の平均とほぼ同じである。独居・高齢者世帯の支援が多い。

2. 活動目標

- ・相談がさらに多様化しているため、様々な制度やサービス等、地域の方へ還元できるよう自己の研鑽に努める。
- ・介護予防・フレイル事業・生活支援体制整備事業を通し、生きがいを持てるよう支援していく。
- ・今までの地域のつながり、連携を強固にしていだけでなく、新たに連携体制を構築する。

3. 事業計画

月	内 容
4 月	オレンジカフェ、介護予防普及啓発講話(老人センター)
5 月	オレンジカフェ、介護予防普及啓発講話(老人センター)
6 月	オレンジカフェ
7 月	オレンジカフェ、フレイルチェック測定会
8 月	オレンジカフェ
9 月	オレンジカフェ、認知症啓発活動
10 月	オレンジカフェ、介護予防教室、認知症啓発活動
11 月	オレンジカフェ、フレイルチェック測定会、介護予防、認知症啓発活動、家族介護教室、
12 月	オレンジカフェ、介護予防教室
1 月	オレンジカフェ
2 月	オレンジカフェ
3 月	オレンジカフェ、フレイルチェック測定会

1. 地域特性

- ・圏内には八潮駅、インターチェンジがあり、八潮駅周辺を中心に新しい住宅やマンションが急増し比較的若い世代の移住者も増えている。それに伴い区画整理や子の世帯に同居するため転居をし孤立する高齢者も多い。圏域の人口は市内で最も多く、高齢化率は低い。
- ・八潮駅周辺は店舗が増えていく一方、交通の不便、昔からの商店が閉店していくなど地域による差も大きく、生活の不便さのため介護サービスに頼る状況になるが、圏内に介護サービス事業者が少ない状況が続いている。
- ・昭和40～50年代に八潮へ移り住み、自宅の1階が工場、2階に居住している環境も多く、高齢化に伴い外出が困難となるケースもある。元々八潮に住んでいた方のコミュニティが形成されている一方で、新たに入ってくる方は抵抗を感じる場合もあり、地域活動への参加がスムーズにいかない面もある。

2. 活動目標

- ・高齢者本人だけではなく、家族も障がいを抱え、複雑な問題を抱えるケースが増えている。家族の負担軽減など家族支援の視点の強化、多機関と連携しチームとしての支援力も強めていく。
- ・積極的に地域に出向いたり、地域住民のコミュニティを活かしながら、包括が早い段階で相談ができる窓口である周知啓発を実施していく。
- ・職員の個々の専門知識を活かしながら、介護予防を広めていく。

3. 事業計画

月	内 容
4 月	オレンジカフェ、フレイルチェック測定会
5 月	オレンジカフェ、介護予防普及啓発(老人会)
6 月	オレンジカフェ、介護予防普及啓発(老人会、いこい体操)
7 月	オレンジカフェ、介護予防普及啓発(老人会、いこい体操)、介護予防教室
8 月	オレンジカフェ、フレイルチェック測定会、
9 月	オレンジカフェ、介護予防教室、介護予防普及啓発(いこい体操)、家族介護教室、認知症啓発活動
10 月	オレンジカフェ、認知症啓発活動
11 月	オレンジカフェ、介護予防教室
12 月	オレンジカフェ、フレイルチェック測定会
1 月	オレンジカフェ
2 月	オレンジカフェ
3 月	オレンジカフェ

1. 地域特性

・高齢化率40%を超える昭和40年代に建設された団地が圏域内に2か所あり、市内圏域の中では高齢化率が最も高い地域となっている。いずれの団地もエレベーターがなく、高齢者独居、高齢者世帯が多いが、経済的背景や、外国人の多さなど特性は多様化している。

高速道路を境に南側地域は住宅街、対して北側地域は農業を営み、長年住み続けている方が多く、比較的子世代との同居が多い。また、生活背景により地域活動に対する意識の違いが大きい。

2. 活動目標

・地域の相談窓口として、個々のニーズに加え、地域特性や課題を意識し、地域関係者、多職種、多機関と連携しながら、正確に情報収集、分析し、チームで対応していく。

・総合相談では、主訴が介護保険関係、認知症関連、権利擁護関連でも、実際は多課題の場合も多いため、重層的な視点を持ち、必要に応じて継続的な関わりの中で、解決へ導いていけるよう支援していく。

・介護予防、フレイル予防の取り組みや啓発は継続し、効果的な働きかけを意識していく。

・生活支援体制整備事業では、潜在化している地域力を活用し、検討を進めていく。

3. 事業計画

月	内 容
4 月	オレンジカフェ
5 月	オレンジカフェ、介護予防普及啓発講話(老人福祉センター)、フレイルチェック測定会
6 月	オレンジカフェ、介護予防普及啓発講話(いこい体操)、フレイルチェック測定会(リピーター向け)、認知症啓発活動
7 月	オレンジカフェ、介護予防普及啓発講話(いこい体操)、介護予防教室
8 月	オレンジカフェ、家族介護教室
9 月	オレンジカフェ、介護予防普及啓発講話(いこい体操)、フレイルチェック測定会、介護予防教室
10 月	オレンジカフェ、生活支援体制整備事業フォーラム
11 月	オレンジカフェ、介護予防教室
12 月	オレンジカフェ、介護予防教室
1 月	オレンジカフェ、フレイルチェック測定会、認知症啓発活動
2 月	オレンジカフェ、介護予防教室、介護予防啓発講和
3 月	オレンジカフェ

(3) 令和6年度収支決算報告及び令和7年度収支予算(案)について

令和6年度収支決算について

八潮市東部地域包括支援センター やしお苑

収入の部

(単位:円)

科 目		予算額 (a)	収入済額 (b)	比較増減 (b) - (a)	説 明
1 介護報酬	(1) 介護報酬	5,800,000	5,894,119	94,119	・ 介護予防給付費
2 委託料		20,466,380	16,361,400	△ 4,104,980	
	(1) 運営業務	18,800,000	14,730,000	△ 4,070,000	・ 地域包括支援センター運営業務委託料
	(2) 介護予防事業	210,980	176,000	△ 34,980	・ 介護予防に関する普及啓発事業 ・ 介護予防教室
	(3) 認知症ケア向上推進事業	740,000	740,000	0	・ オレンジカフェ事業 ・ 認知症地域支援推進員の配置
	(4) 家族介護支援事業	15,400	15,400	0	・ 家族介護教室
	(5) 第2層生活支援体制整備事業委託	700,000	700,000	0	・ 第2層生活支援体制整備事業
3 繰入金	(1) 繰入金			0	・ 他会計より繰入
4 繰越金	(1) 繰越金			0	・ 前年度繰越金
5 雑収入		20,000	92,996	72,996	・ 利息・退職共済金収入等
合 計		26,286,380	22,348,515	△ 3,937,865	

支出の部

(単位:円)

科 目	予算額(a)	支出済額(b)	比較増減(a)-(b)	説 明
1 人件費	24,580,000	16,927,116	7,652,884	・ 本俸・賞与等・紹介料等
2 事務費	626,000	947,320	△ 321,320	・ 消耗品費・通信運搬費等
3 事業費	1,080,380	4,474,079	△ 3,393,699	・ 光熱水費・燃料費等
合 計	26,286,380	22,348,515	3,937,865	

収入金額 22,348,515 円

支出金額 22,348,515 円

差引残額 0 円

令和7年度収支予算（案）について

八潮市東部地域包括支援センター やしお苑

収入の部

(単位：円)

科 目		本年度 予算額 (a)	前年度 予算額 (b)	比較増減 (a) - (b)	説 明
1 介護報酬	(1) 介護報酬	5,800,000	5,800,000	0	・ 介護予防給付費
2 委託料		20,466,380	20,466,380	0	
	(1) 運営業務	18,800,000	18,800,000	0	・ 地域包括支援センター運営業務委託料
	(2) 介護予防事業	210,980	210,980	0	・ 介護予防に関する普及啓発事業 ・ 介護予防教室
	(3) 認知症ケア向上推進事業	740,000	740,000	0	・ オレンジカフェ事業 ・ 認知症地域支援推進員の配置
	(4) 家族介護支援事業	15,400	15,400	0	・ 家族介護教室
	(5) 第2層生活支援体制整備事業	700,000	700,000	0	・ 第2層生活支援体制整備事業
3 繰入金	(1) 繰入金			0	・ 他会計より繰入
4 繰越金	(1) 繰越金			0	・ 前年度繰越金
5 雑収入		30,000	20,000	10,000	・ 利息・ 寄付金等
合 計		26,296,380	26,286,380	10,000	

支出の部

(単位：円)

科 目	本年度予算額 (a)	前年度予算額 (b)	比較増減 (a) - (b)	説 明
1 人件費	24,011,000	24,580,000	△ 569,000	・ 本俸・ 賞与等
2 事務費	219,380	626,000	△ 406,620	・ 消耗品費・ 通信運搬費等
3 事業費	2,066,000	1,080,380	985,620	・ 光熱水費・ 燃料費等
合 計	26,296,380	26,286,380	10,000	

令和6年度収支決算について

八潮市西部地域包括支援センター ケアセンター八潮

収入の部

(単位：円)

科 目		予算額 (a)	収入済額 (b)	比較増減 (b) - (a)	説 明
1 介護報酬	(1) 介護報酬	8,487,672	9,059,908	572,236	・ 介護予防給付費
2 委託料		20,435,580	20,419,850	△ 15,730	
	(1) 運営業務	18,800,000	18,800,000	0	・ 地域包括支援センター運営業務委託料
	(2) 介護予防事業	180,180	164,450	△ 15,730	・ 介護予防に関する普及啓発事業 ・ 介護予防教室
	(3) 認知症ケア向上推進事業	740,000	740,000	0	・ オレンジカフェ事業 ・ 認知症地域支援推進員の配置
	(4) 家族介護支援事業	15,400	15,400	0	・ 家族介護教室
	(5) 第2層生活支援体制整備事業	700,000	700,000	0	・ 第2層生活支援体制整備事業
3 繰入金	(1) 繰入金	131,494	24,838	△ 106,656	・ 他会計より繰入
4 繰越金	(1) 繰越金			0	・ 前年度繰越金
5 雑収入			95,963	95,963	・ 利息・寄付金等
合 計		29,054,746	29,600,559	545,813	

支出の部

(単位：円)

科 目	予算額 (a)	支出済額 (b)	比較増減 (a) - (b)	説 明
1 人件費	23,385,482	23,598,067	△ 212,585	・ 本俸・賞与等・紹介料等
2 事務費	2,400,000	2,889,494	△ 489,494	・ 消耗品費・通信運搬費等
3 事業費	3,269,264	3,112,998	156,266	・ 光熱水費・燃料費等
合 計	29,054,746	29,600,559	△ 545,813	

収入金額 29,600,559 円
 支出金額 29,600,559 円
 差引残額 0 円

令和7年度収支予算（案）について

八潮市西部地域包括支援センター ケアセンター八潮

収入の部

(単位：円)

科 目		本年度 予算額 (a)	前年度 予算額 (b)	比較増減 (a) - (b)	説 明
1 介護報酬	(1) 介護報酬	9, 099, 754	8, 487, 672	612, 082	・ 介護予防給付費
2 委託料		20, 452, 850	20, 435, 580	17, 270	
	(1) 運営業務	18, 800, 000	18, 800, 000	0	・ 地域包括支援センター運営業務委託料
	(2) 介護予防事業	197, 450	180, 180	17, 270	・ 介護予防に関する普及啓発事業 ・ 介護予防教室
	(3) 認知症ケア向上推進事業	740, 000	740, 000	0	・ オレンジカフェ事業 ・ 認知症地域支援推進員の配置
	(4) 家族介護支援事業	15, 400	15, 400	0	・ 家族介護教室
	(5) 第2層生活支援体制整備事業	700, 000	700, 000	0	・ 第2層生活支援体制整備事業
3 繰入金	(1) 繰入金	68, 608	131, 494	△ 62, 886	・ 他会計より繰入
4 繰越金	(1) 繰越金			0	・ 前年度繰越金
5 雑収入		58, 776		58, 776	・ 利息・寄付金等
合 計		29, 679, 988	29, 054, 746	625, 242	

支出の部

(単位：円)

科 目	本年度予算額 (a)	前年度予算額 (b)	比較増減 (a) - (b)	説 明
1 人件費	23,994,944	23,385,482	609,462	・ 本俸・賞与等
2 事務費	2,533,860	2,400,000	133,860	・ 消耗品費・通信運搬費等
3 事業費	3,151,184	3,269,264	△ 118,080	・ 光熱水費・燃料費等
合 計	29,679,988	29,054,746	625,242	

令和6年度収支決算について

八潮市南部地域包括支援センター 埼玉回生病院

収入の部

(単位：円)

科 目		予算額 (a)	収入済額 (b)	比較増減 (b) - (a)	説 明
1 介護報酬	(1) 介護報酬	6, 150, 000	6, 374, 384	224, 384	・ 介護予防給付費
2 委託料		20, 398, 730	15, 158, 490	△ 5, 240, 240	・ 返還：▲4, 70, 0000円
	(1) 運営業務	18, 800, 000	13, 545, 350	△ 5, 254, 650	・ 地域包括支援センター運営業務委託料
	(2) 介護予防事業	143, 330	157, 740	14, 410	・ 介護予防に関する普及啓発事業 ・ 介護予防教室
	(3) 認知症ケア向上推進事業	740, 000	740, 000	0	・ オレンジカフェ事業 ・ 認知症地域支援推進員の配置
	(4) 家族介護支援事業	15, 400	15, 400	0	・ 家族介護教室
	(5) 第2層生活支援体制整備事業	700, 000	700, 000	0	・ 第2層生活支援コーディネーターの配置
3 繰入金	(1) 繰入金	0		0	・ 他会計より繰入
4 繰越金	(1) 繰越金	0		0	・ 前年度繰越金
5 雑収入		30, 000	91, 577	61, 577	・ レゾ♪参加費・住宅改修理由書等
合 計		26, 578, 730	21, 624, 451	△ 4, 954, 279	

支出の部

(単位：円)

科 目	予算額 (a)	支出済額 (b)	比較増減 (a) - (b)	説 明
1 人件費	20,900,000	16,615,388	4,284,612	・ 本俸・賞与等・紹介料等
2 事務費	1,710,000	1,692,898	17,102	・ 消耗品費・通信運搬費等
3 事業費	3,968,730	3,316,165	652,565	・ 光熱水費・燃料費等
合 計	26,578,730	21,624,451	4,954,279	

収入金額 21,624,451 円
 支出金額 21,624,451 円
 差引残額 0 円

令和7年度収支予算（案）について

八潮市南部地域包括支援センター 埼玉回生病院

収入の部

(単位：円)

科 目		本年度 予算額 (a)	前年度 予算額 (b)	比較増減 (a)－(b)	説 明
1 介護報酬	(1)介護報酬	6,450,000	6,150,000	300,000	・ 介護予防給付費
2 委託料		20,413,140	20,398,730	14,410	
	(1)運営業務	18,800,000	18,800,000	0	・ 地域包括支援センター運営業務委託料
	(2)介護予防事業	157,740	143,330	14,410	・ 介護予防に関する普及啓発事業 ・ 介護予防教室
	(3)認知症ケア向上推進事業	740,000	740,000	0	・ オレンジカフェ事業 ・ 認知症地域支援推進員の配置
	(4)家族介護支援事業	15,400	15,400	0	・ 家族介護教室
	(5)第2層生活支援体制整備事業	700,000	700,000	0	・ 第2層生活支援コーディネーターの配置
3 繰入金	(1)繰入金	0	0	0	・ 他会計より繰入
4 繰越金	(1)繰越金	1,184,650	0	1,184,650	・ 前年度繰越金
5 雑収入		30,000	30,000	0	・ レンゾ参加費・住宅改修理由書等
合 計		28,077,790	26,578,730	1,499,060	

支出の部

(単位：円)

科 目	本年度予算額 (a)	前年度予算額 (b)	比較増減 (a) - (b)	説 明
1 人件費	22,260,000	20,900,000	1,360,000	・ 本俸・賞与等・紹介料等
2 事務費	2,009,410	1,710,000	299,410	・ 消耗品費・通信運搬費等
3 事業費	3,808,380	3,968,730	△ 160,350	・ 光熱水費・燃料費等
合 計	28,077,790	26,578,730	1,499,060	

令和6年度収支決算について

八潮市北部地域包括支援センター やしお寿苑

収入の部

(単位：円)

科 目		予算額 (a)	収入済額 (b)	比較増減 (b) - (a)	説 明
1 介護報酬	(1) 介護報酬	6,570,000	7,328,618	758,618	・ 介護予防給付費
2 委託料		20,390,000	17,496,040	△ 2,893,960	
	(1) 運営業務	18,800,000	15,840,000	2,960,000	・ 地域包括支援センター運営業務委託料(返還2,960,000)
	(2) 介護予防事業	134,600	216,040	81,440	・ 介護予防に関する普及啓発事業 ・ 介護予防教室
	(3) 認知症ケア向上推進事業	740,000	740,000	0	・ オレンジカフェ事業 ・ 認知症地域支援推進員の配置
	(4) 家族介護支援事業	15,400	0	△ 15,400	・ 家族介護教室
	(5) 第2層生活支援体制整備事業	700,000	700,000	0	・ 第2層生活支援コーディネーターの配置
3 繰入金	(1) 繰入金	0	0	0	・ 他会計より繰入
4 繰越金	(1) 繰越金	0	0	0	・ 前年度繰越金
5 雑収入		0	20,284	20,284	・ 利息・退職共済金収入等
合 計		26,960,000	24,844,942	△ 2,115,058	

支出の部

(単位：円)

科 目	予算額(a)	支出済額(b)	比較増減(a)-(b)	説 明
1 人件費	22,610,000	20,113,458	2,496,542	・本俸・賞与等・紹介料等
2 事務費	3,080,000	3,874,517	△ 794,517	・消耗品費・通信運搬費等
3 事業費	1,270,000	856,967	413,033	・光熱水費・燃料費等
合 計	26,960,000	24,844,942	2,115,058	

収入金額 24,844,942 円
 支出金額 24,844,942 円
 差引残額 0 円

令和7年度収支予算（案）について

八潮市北部地域包括支援センター やしお寿苑

収入の部

(単位：円)

科 目		本年度 予算額 (a)	前年度 予算額 (b)	比較増減 (a) - (b)	説 明
1 介護報酬	(1) 介護報酬	7,160,000	6,570,000	590,000	・ 介護予防給付費
2 委託料		20,565,400	20,390,000	175,400	
	(1) 運営業務	18,800,000	18,800,000	0	・ 地域包括支援センター運営業務委託料
	(2) 介護予防事業	310,000	134,600	175,400	・ 介護予防に関する普及啓発事業 ・ 介護予防教室
	(3) 認知症ケア向上推進事業	740,000	740,000	0	・ オレンジカフェ事業 ・ 認知症地域支援推進員の配置
	(4) 家族介護支援事業	15,400	15,400	0	・ 家族介護教室
	(5) 第2層生活支援体制整備事業	700,000	700,000	0	・ 第2層生活支援コーディネーターの配置
3 繰入金	(1) 繰入金	0	0	0	
4 繰越金	(1) 繰越金	0	0	0	
5 雑収入		0	0	0	
合 計		27,725,400	26,960,000	765,400	

支出の部

(単位：円)

科 目	本年度予算額 (a)	前年度予算額 (b)	比較増減 (a) - (b)	説 明
1 人件費	23,155,400	22,610,000	545,400	・ 本俸・賞与等・紹介料等
2 事務費	3,850,000	3,080,000	770,000	・ 消耗品費・通信運搬費等
3 事業費	720,000	1,270,000	△ 550,000	・ 光熱水費・燃料費等
合 計	27,725,400	26,960,000	765,400	

(4) 指定介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント事業一部委託状況について

利用者の申し出により、地域包括支援センターと指定居宅介護支援事業所において、指定介護予防支援事業及び介護予防ケアマネジメント事業の一部委託を行っています。

指定居宅介護支援事業所一覧（新規）

令和7年5月31日現在

	委託開始日	担当包括	予防	総合	事業所名	設置主体及び経営主体	所在地
1	R7.1	北部	○		地域ケアそうか	社会福祉法人福祉楽団	草加市高砂1-12-48ドーム・ヨシタケ1-1C
2	R7.2	南部	○		ケアステーションひかり居宅介護支援事業所	一般社団法人ひかり	埼玉県草加市中央2-2-9かくまんビル1階
3	R7.5	西部	○		介護予防相談室やしお苑	社会福祉法人名栗園	南川崎210-1
4							
5							

※「予防」介護予防支援事業、「総合」介護予防ケアマネジメント事業

指定居宅介護支援事業所一覧（選定済み）

令和7年5月31日現在

<市内>

(単位：件)

	事業所名	設置主体及び経営主体	所在地	担当包括	予防	総合
1	介護相談室やしお苑	社会福祉法人名栗園	南川崎 2 1 0 - 1	東部	2	2
				南部	0	0
2	居宅介護支援センター杜の家やしお	社会福祉法人福祉楽団	鶴ヶ曾根 5 6 7 - 1	東部	2	0
				南部	0	0
				北部	4	2
3	指定居宅介護支援事業所やしお寿苑	社会福祉法人一寿会	八条 2 9 4 - 4	東部	0	0
				西部	1	0
				南部	1	0
				北部	2	8
4	指定居宅介護支援事業所ケアセンター八潮	医療法人協友会	鶴ヶ曾根1184 - 4	東部	1	1
				西部	1	0
5	居宅支援事業所回生	医療法人社団協友会	八潮市大原455	南部	0	0
6	居宅介護支援事業所リリケア	有限会社由利工業	八潮市古新田1091サザンクロス102	南部	0	1
7	ケアサポートこいずみ	株式会社トラストメディカルケアサービス	八潮市南後谷430-2コーポボーヤ102号室	南部	0	1
8	ヴィレール居宅介護支援事業所	有限会社A. I. T	八潮市八条2627	北部	0	1
9	八潮ケアセンターそよ風	株式会社ユニマツトリタ	八潮市中央3-1-12	北部	1	0
合計					15	16

<市外>

(単位：件)

	事業所名	設置主体及び経営主体	所在地	担当包括	予防	総合
1	ケアプランセンター地域ケア草加	社会福祉法人福祉楽団	草加市高砂1 - 12 - 4	西部	1	0
2	ケアステーションひかり居宅介護支援事業所	一般社団法人ひかり	草加市中央2 - 2 - 9 かくまんビル1階	西部	1	0
3	わかばケアセンター大谷田	株式会社わかばケアセンター	足立区大谷田1-4-7	南部	1	0
4	居宅介護支援事業所草加ロイヤルケアセンター	医療法人財団明理会	草加市柿木町123-2	北部	3	1
5	一生堂薬局第二支店	有限会社 青上商事	草加市青柳 6 - 2 4 - 2 8	北部	2	0
6	居宅介護支援事業所クォーターヴィレッジ	社会福祉法人草加松原会	草加市親善町 6 番地	北部	1	0
合計					6	1

※「予防」介護予防支援事業、「総合」介護予防ケアマネジメント事業

参考資料

1. 地域包括支援センター職員一覧

地域包括支援センター職員一覧

令和7年5月31日現在

東部地域包括支援 センター やしお苑	西部地域包括支援 センター ケアセンター八潮	南部地域包括支援 センター 埼玉回生病院	北部地域包括支援 センター やしお寿苑
職種／氏名	職種／氏名	職種／氏名	職種／氏名
主任介護支援専門員 みたむら やすこ 三田村 康子	主任介護支援専門員 あびこ ゆみこ ◎安孫子 由美子	保健師 いちさわ よしえ ◎市沢 美恵	主任介護支援専門員 かぶらき しずか ◎鏑木 静香
社会福祉士 こんの みさ ◎今野 美佐	社会福祉士 えとう ひろむ 衛藤 弘	保健師 もりやま ゆうき 森山 勇気	社会福祉士 たけだ たけこ 武田 建孔
	保健師 まつしま あい 松島 愛	社会福祉士 いまい かよ 今井 夏世	社会福祉士 みくに ひろあき 三國 敬明
	介護支援専門員 ふるかわ よりこ 古川 頼子	介護支援専門員 てらそま なおみ 寺杣 直美	看護師 はせがわ きみこ 長谷川 公子

◎は管理者

2. 令和6年度各種会議等実施状況

(1) 地域ケア会議

高齢者が住みなれた地域で安心して生活を継続することができるよう、保健、医療、福祉、介護の各種サービスを総合的に調整し、継続的かつ包括的に高齢者を支援するため、地域ケア推進会議、専門職種別連絡会議、地域ケア個別会議及び自立支援型地域ケア会議を開催しました。

事業名	回数	概要
地域ケア推進会議	11回	地域包括支援センター職員及び市職員等が集まり、各会議であげられた議題について検討するとともに、情報の共有化を図った。 参加延べ人数87人
専門職種別連絡会議	33回	保健師（看護職）、主任介護支援専門員、社会福祉士の3職種は、専門性を活かした活動を実施するため、各専門職種別会議を開催した。
地域ケア個別会議	2回	適切な支援の介入が困難な事例について検討するため、各地域包括支援センターが、民生委員・児童委員、町会自治会、介護保険サービス事業者等を招集し随時開催した。
自立支援型地域ケア会議	12回	ケアプランの検討を行い個別課題を多職種で検討する、自立支援型の地域ケア会議を開催した。（うち1回書面会議） 助言者：理学療法士、作業療法士、薬剤師、管理栄養士、歯科衛生士 参加延べ人数 230人、検討プラン数36件、モニタリング件数68件

<地域ケア推進会議及び専門職種別会議実施状況>

○地域ケア推進会議

開催回数			11回	参加延人数	87人
月日			内容		人数
令和6年	4月	25日	・地域ケア会議で抽出された地域課題について ・地域ケア個別会議の報告 ・専門職種別連絡会議報告 ・生活支援コーディネーターより連絡事項		8人
	5月	23日	・地域ケア会議で抽出された地域課題について ・地域ケア個別会議の報告 ・専門職種別連絡会議報告 ・生活支援コーディネーターより連絡事項		9人
	6月	28日	・地域ケア会議で抽出された地域課題について ・地域ケア個別会議の報告 ・専門職種別連絡会議報告 ・生活支援コーディネーターより連絡事項		8人
	7月	26日	・地域ケア個別会議の報告 ・専門職種別連絡会議報告 ・生活支援コーディネーターより連絡事項		8人
	8月	29日	・地域ケア会議で抽出された地域課題について ・専門職種別連絡会議報告 ・生活支援コーディネーターより連絡事項 ・成年後見ネットワーク会議について		8人
	9月	26日	・地域ケア会議で抽出された地域課題について ・地域ケア個別会議の報告 ・専門職種別連絡会議報告 ・生活支援コーディネーターより連絡事項		7人
	10月	31日	・地域ケア会議等で抽出された地域課題について ・専門職種別連絡会議報告 ・生活支援コーディネーターより連絡事項		8人
	11月	28日	・地域ケア会議で抽出された地域課題について ・専門職種別連絡会議報告 ・生活支援コーディネーターより連絡事項		7人
	12月	26日	・地域ケア会議等で抽出された地域課題について ・専門職種別連絡会議報告 ・生活支援コーディネーターより連絡事項		8人
令和7年	1月		陥没事故の影響を鑑み実施せず		
	2月	27日	・地域ケア会議で抽出された地域課題について ・専門職種別連絡会議報告 ・生活支援コーディネーターより連絡事項		8人
	3月	28日	・地域ケア会議で抽出された地域課題について ・生活支援コーディネーターより連絡事項		8人

○専門職種別連絡会議

<主任介護支援専門員>

開催回数 11回 参加延人数 67人

月日	内容	人数
令和6年 4月 15日	・長寿介護課より連絡事項 ・家族介護教室について ・勉強会について ・その他連絡事項	8人
5月 20日	・長寿介護課より連絡事項 ・家族介護教室について ・その他連絡事項	6人
6月 24日	・長寿介護課より連絡事項 ・家族介護教室について ・勉強会について ・その他連絡事項	6人
7月 22日	・長寿介護課より連絡事項 ・家族介護教室について ・勉強会について ・その他連絡事項	5人
8月 19日	・長寿介護課より連絡事項 ・家族介護教室について ・勉強会について ・その他連絡事項	6人
9月 17日	・長寿介護課より連絡事項 ・包括主催勉強会について ・家族介護教室について ・その他連絡事項	6人
10月 21日	・長寿介護課より連絡事項 ・家族介護教室について ・勉強会について ・その他連絡事項	6人
11月 18日	・長寿介護課より連絡事項 ・家族介護教室について ・勉強会について ・その他連絡事項	6人
12月 16日	・長寿介護課より連絡事項 ・家族介護教室について ・勉強会について ・その他連絡事項	6人
令和7年度 1月 20日	・長寿介護課より連絡事項 ・包括主催勉強会について ・家族介護教室について	6人
2月	陥没事故の影響を鑑み実施せず	
3月 21日	・長寿介護課より連絡事項 ・令和6年度各会議の担当者について	6人

<社会福祉士>

開催回数 11回 参加延人数 76人

月日	内容	人数
令和6年 4月 8日	・長寿介護より連絡事項 ・今年度の取り組みについて ・その他連絡事項	7人
5月 13日	・長寿介護課より連絡事項 ・後見制度を活用したケースについて ・その他連絡事項	7人
6月 3日	・長寿介護課より連絡事項 ・後見制度を活用したケースについて ・その他連絡事項	8人
7月 1日	・長寿介護課より連絡事項 ・社会福祉士の後見人を希望したケースについて ・その他連絡事項	6人
8月 5日	・長寿介護課より連絡事項 ・がん患者の対象者とk族に対する支援の振り返り ・その他連絡事項	7人
9月 2日	・長寿介護課より連絡事項 ・八潮市成年後見制度地域連携ネットワーク協議会の報告 ・後見人関係	6人
10月 7日	・長寿介護課より連絡事項 ・包括職員対象の研修会について ・次年度の取り組みについて ・その他連絡事項	6人
11月 11日	・長寿介護課より連絡事項 ・包括職員対象の研修会について ・その他連絡事項	7人
12月 4日	・長寿介護課より連絡事項 ・包括職員対象の研修会について ・その他連絡事項	7人
令和7年 1月 12日	・長寿介護課より連絡事項 ・八潮市成年後見制度地域連携ネットワーク協議会の報告 ・後見人関係	7人
2月	陥没事故を鑑み実施せず	
3月 3日	・長寿介護課より連絡事項 ・成年後見制度地域連携ネットワーク協議会 ・相続押しかけ講座のアンケート結果の確認と次年度の研修について	8人

<看護職>

開催回数			11回	参加延人数	88人
月日			内容		人数
令和6年	4月	10日	・フレイルチェック事業について ・介護予防教室について ・通所型サービスCについて ・情報交換		7人
	5月	8日	・フレイルチェック事業について ・介護予防教室について ・通所型サービスCについて ・情報交換		7人
	6月	12日	・フレイルチェック事業について ・介護予防教室について ・サービス・活動Cについて		8人
	7月	12日	・フレイルチェック事業について ・介護予防教室について ・健康スポーツまつりについて ・情報交換		8人
	8月	19日	・フレイルチェック事業について ・介護予防教室について ・サービス・活動Cについて ・情報交換		8人
	9月	11日	・フレイルチェック事業について ・KDB（一体的実施について） ・サービス・活動Cについて ・情報交換		8人
	10月	13日	・フレイルチェック事業について ・介護予防教室について ・通所型サービスCについて ・情報交換		9人
	11月	9日	・フレイルチェック事業について ・介護予防教室について ・KDB（一体的実施）について ・情報交換		9人
	12月	11日	・フレイルチェック事業について ・介護予防教室について ・通所型サービスCについて ・情報交換		8人
令和7年	1月	15日	・フレイルチェック事業について ・介護予防教室について ・通所型サービスCについて ・情報交換		8人
	2月		陥没事故の影響を鑑み実施せず		
	3月	12日	・フレイルチェック事業について ・介護予防教室について ・通所型サービスCについて ・情報交換		8人

（２）在宅医療・介護連携推進会議

在宅療養が必要になった方が、住み慣れた地域で最期まで自分らしく暮らし続けることができるよう、多職種により、医療・介護連携に向けた現状把握や対応策の検討等を行う会議に、地域包括支援センターの代表者が参加しました。

※令和6年度は、北部地域包括支援センター職員が参加。

	日程	内容
1	6月21日	・令和6年度在宅医療・介護連携推進会議について ・活動内容及び検討事項確認について ・医療と介護の連携が求められる4つの場面について ・事務連絡
2	9月27日	・活動内容及び検討事項の確認について ・医療と介護の連携が求められる4つの場面について ・在宅医療サポートセンターの活動実績報告、実施計画について ・事務連絡
3	3月28日	・活動内容及び検討事項について ・在宅医療・介護連携が必要な4つの場面について ・在宅医療サポートセンター活動報告について ・事務連絡

（３）認知症初期集中支援チーム

認知症が疑われるが、受診拒否やサービスにつながらない高齢者等を対象に、必要な介護サービスや医療に繋ぐために、医師・看護職員・介護職員で構成される「認知症初期集中支援チーム」を設置しています。令和6年度の対象者はいませんでした。

認知症初期集中支援チームが効果的な支援ができるように、多職種により支援方法や事業の運営について検討を行う会議に、地域包括支援センターの代表者が参加しました。

※令和6年度は、北部地域包括支援センター職員が参加。

	日程	内容
	12月20日	・八潮市の認知症に関する現状について ・認知症初期集中支援チームの検討について ・事務連絡

(4) 認知症地域支援推進員

認知症の方や家族が安心して住み慣れた地域で生活をしていけるように、地域住民への普及啓発や、専門機関等との連携を図るために活動をする「認知症地域支援推進員」を各地域包括支援センターに配置しています。

また、認知症地域支援推進員間での情報共有や認知症に関する施策実施のために、認知症地域支援推進員連絡会を開催しています。

	日程	内容
1	5月20日	・令和6年度認知症の啓発活動について ・チームオレンジ立ち上げについて
2	7月22日	・令和6年度認知症の啓発活動について ・チームオレンジ立ち上げについて
3	9月17日	・令和6年度認知症の啓発活動について ・チームオレンジ立ち上げについて
4	11月18日	・令和6年度認知症支援啓発活動について ・令和6年度市民向け認知症サポーター養成講座について ・チームオレンジについて ・認知症ステップアップ講座について
5	1月20日	・令和6年度認知症サポーター養成講座について ・チームオレンジについて
7	3月17日	・令和7年度における認知症啓発活動について ・チームオレンジについて

(5) 認知症サポーター養成講座

地域や職域において認知症の方と家族を支える、認知症サポーター養成講座を実施しました。

八潮市認知症サポーター養成講座 実績

令和6年度 内訳

	日付	実施人数	対象者	会場	実施者
1	R6. 5. 17	71人	八潮中央総合病院職員	八潮中央総合病院	4包括
2	R6. 5. 31	17人	健康福祉部職員	八潮市役所3階会議室	市
3	R6. 6. 7	33人	八潮中央総合病院職員	八潮中央総合病院	4包括
4	R6. 7. 3	9人	高齢者ふれあいの家参加者	よりそい処H20	西部包括
5	R6. 7. 10	8人	高齢者ふれあいの家参加者	よりそい処H20南後谷	西部包括
6	R6. 10. 1	25人	伊草団地の大きな輪参加者	伊草団地集会所	北部包括
	6回	163人			

年度	回数 (回)	人数 (人)	内訳										
			出前講座等								市職員向け		
			学校向け						一般市民向け				
			小学校		中学校		P T A		出前講座、講演会		市職員		
			学校数 (校)	人数 (人)	学校数 (校)	人数 (人)	回数 (回)	人数 (人)	回数 (回)	人数 (人)	回数 (回)	人数 (人)	
R6	6	163							5	146	1	17	
R5	10	173			1	40			8	113	1	20	
R4	10	311	3	199	1	27			5	66	1	19	
R3	4	53							3	35	1	18	
R2	3	133	1	107					1	13	1	13	
R1	13	616	3	320			1	25	8	246	1	25	
H30	8	506	5	423					2	61	1	22	
H29	17	612	4	416	1	9	2	28	8	142	2	17	
H28	19	710	4	359			3	54	9	269	3	28	
H27	22	931	3	326	2	38			16	538	2	29	
H26	13	399	2	195					8	196	1	8	
H25	13	181							9	156	4	25	
H24	12	211							12	211			
H23	8	129							8	129			
H22	11	216							11	216			
H21	7	230							7	230			
合計	176	5,574	25	2,345	5	114	6	107	120	2,767	19	241	
			小中学生合計		2,459		P T A、一般合計			2,874			

(6) 協議体

ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯、認知症高齢者が増加する中、医療・介護のサービス提供だけでなく、日常生活を支えていく生活支援サービスの体制整備を充実させるため、生活支援サービスの提供体制構築に向けた推進役となる「生活支援コーディネーター」を、市全域を活動範囲とする第1層生活支援コーディネーター（八潮市社会福祉協議会に配置）に加え、日常生活圏域を活動範囲とする第2層生活支援コーディネーターを、各地域包括支援センターに配置しました。

第2層生活支援コーディネーターは、市全域の課題等について話し合う第1層協議体に参加するとともに、各日常生活圏域内の課題等について話し合う第2層協議体を中心となって運営しました。また、第1層、第2層の生活支援コーディネーターが集まり、活動の情報共有等を行なう、生活支援コーディネーター連絡会にも参加するなど、生活支援体制整備の推進に向けて活動しました。

①第1層協議体(市全域の課題等について話し合う)

【構成員】第1層・第2層生活支援コーディネーター、社会福祉協議会、シルバー人材センター、商工会、社会福祉課、市民協働推進課、長寿介護課

	日程	内容
1	6月28日	- 生活支援コーディネーター活動報告 - 関係機関の活動報告 「八潮暮らしのお役立ち帳」について - 市民向けフォーラムについて
2	11月22日	- 生活支援コーディネーター活動報告 - 関係機関の活動報告 - 地域課題の検討について - 市民向けフォーラムについて
3	3月21日	- 生活支援コーディネーター活動報告 - 関係機関の活動報告 - 地域課題の検討について - 市民向けフォーラムについて

②第2層協議体(各日常生活圏域内の課題等について話し合う)

	会議名／構成員数	開催回数
1	東部圏域(やしおの東サポート隊) 市民等7名	12回
2	西部圏域(にこっとよりあい会) 市民等11名	12回
3	南部圏域(困(こま)ちゃん気にかかけ隊) 市民等9名	12回
4	北部圏域(ほくぶ花しあい隊) 市民等8名	12回

③生活支援コーディネーター連絡会

【構成員】第1層・第2層生活支援コーディネーター、長寿介護課

	日 程	内 容
1	4月15日	・活動報告 ・市民向けフォーラムについて ・その他
2	5月20日	・振り返り ・活動報告 ・市民向けフォーラムについて ・その他
3	7月25日	・第1層協議体の振り返り ・活動報告 ・市民向けフォーラムについて ・その他
4	8月29日	・振り返り ・活動報告 ・市民向けフォーラムについて ・移動販売（草加市キングスガーデン）について
5	9月26日	・振り返り ・活動報告 ・市民向けフォーラムについて ・移動販売（草加市キングスガーデン）について
6	10月31日	・草加市キングスガーデンにおける移動販売の見学
7	12月27日	・第1層協議体の振り返り ・活動報告 ・市民向けフォーラムについて ・情報交換
8	1月25日	陥没事故の影響を鑑み、中止
9	2月27日	・活動報告 ・市民向けフォーラムについて ・情報交換

④市民向けフォーラム「みんなで支え合う生活支援づくりフォーラム」

	日 程	内 容	参加人数
1	11月29日	・生活支援体制整備事業について ・第2層協議体（南部）の活動報告 ・グループワーク	48人
2	1月25日	・生活支援体制整備事業について ・第2層協議体（北部）の活動報告 ・グループワーク	58人

3. 日常生活圏域人口、高齢化率

令和7年5月1日現在

八潮市 合計	総人口	高齢者人口	高齢化率
	93,774	20,813	22.19%

西部圏域	65歳以上	
	人口	高齢化率
小作田	20	38.46%
松之木	5	33.33%
中馬場	144	25.31%
上馬場	98	21.59%
西袋	577	28.74%
柳之宮	247	21.80%
南後谷	947	25.42%
中央一丁目	292	23.62%
中央二丁目	294	24.40%
中央三丁目	311	26.49%
中央四丁目	213	20.58%
緑町一丁目	513	27.48%
緑町二丁目	557	22.74%
緑町四丁目	313	30.81%
八潮七丁目	454	24.86%
八潮八丁目	310	31.54%
合計	5,295	25.52%
圏域人口 20,748		

北部圏域	65歳以上	
	人口	高齢化率
八條	1,205	35.74%
鶴ヶ曽根	1,453	31.17%
八潮団地	668	41.85%
伊草	19	31.67%
伊草団地	403	43.19%
新町	262	24.55%
緑町三丁目	340	25.17%
緑町五丁目	455	28.54%
伊草一丁目	235	22.84%
伊草二丁目	127	22.28%
合計	5,167	31.83%
圏域人口 16,234		



南部圏域	65歳以上	
	人口	高齢化率
大瀬	951	22.83%
古新田	567	18.67%
圀	431	12.54%
大原	77	5.17%
浮塚	868	27.89%
八潮五丁目	96	18.93%
大曾根	1,707	25.84%
大瀬一丁目	145	5.77%
大瀬二丁目	30	7.71%
大瀬三丁目	26	3.15%
大瀬四丁目	171	4.44%
大瀬五丁目	51	7.53%
大瀬六丁目	4	1.89%
茜町一丁目	66	6.30%
合計	5,190	16.29%
圏域人口 31,868		

東部圏域	65歳以上	
	人口	高齢化率
二丁目	845	23.66%
木曾根	904	22.77%
南川崎	1,138	19.24%
伊勢野	683	16.03%
八潮一丁目	244	22.28%
八潮二丁目	294	22.95%
八潮三丁目	295	20.67%
八潮四丁目	379	21.41%
八潮六丁目	379	23.18%
合計	5,161	20.71%
圏域人口 24,924		